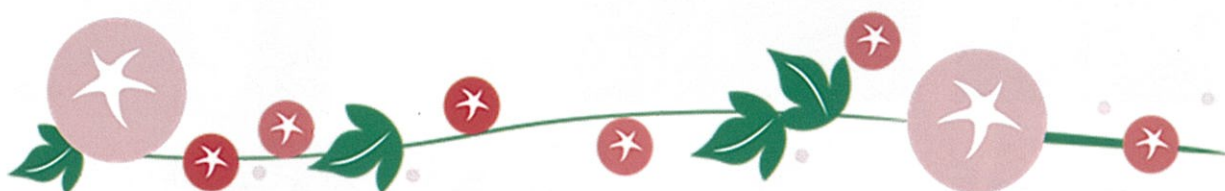


清風

No.29

社会福祉法人 清風会発行

TEL 0837-42-0600



清風ポラリスデイサービスセンターでは、
月に2回習字クラブを第2・第4金曜日に行なっております。
ご興味のある方は一緒に習字を楽しみましょう！！



清風ポラリスは、令和7年4月に20周年を迎えました。これからも、笑顔を絶やさず、皆様が安心して生活できるよう、職員一同努力して参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

入居相談は、随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

湯免清風園便り

節分



鬼は外！福は内！

料理教室



しゃぼん玉



作ったカレーは
夕食で美味しく
いただきました😊



福祉法話



佛言寺の鴻嶺住職による
福祉法話をいただきました。

園外散歩



散歩で心も体も
リフレッシュ！！



ボッチャ



園内ボッチャ大会
優勝目指して
頑張ります！



清風ポラリス便り

清風ポラリスデイサービスセンターの行事は、季節感を味わいながら、リハビリを兼ねたゲームを取り入れています。利用者の皆さんは、職員の手作りゲームを頭と指先を使って、真剣に取り組まれています。

1月

ポラリス神社で初詣



獅子舞と一緒に

2月

ひいらぎいわしゲーム



3月

ひな飾りゲーム



4月

恒例の
枝垂れ桜
の前で



5月

こい玉あげゲーム



6月

カエルをGET だぜゲーム



平和のバトン 戦争時代の体験記

私の使命

岡 ヒデ子（98歳）

昭和18年、私は軍の招集を受け、厚狭の日本火薬で働いていた。他にも萩の修繕工や厚狭高女の学生も招集された。日本火薬ではダイナマイト製造を行っており、私の仕事はここで任務する従業員の食事提供であった。朝3時に起き食事を準備した。アメリカ軍の飛行機が上空を通ることも度々あり、草むらに身を隠し飛行機が通り過ぎるまで待った。毎日が恐怖であった。

終戦前、母親が病気を患い、仕事を辞めて仙崎に戻った。仙崎青海高山には防空監視哨が設置されており、敵機襲来に備えられていた。当時、軍人が10人ばかり駐屯しており、私は配給されたお米でおすびを作り、319mの山に登りおすびを運んだ。自分の食べる食料が少なくてもボロな服を着ていても「日本のため」「勝つために」の一心であった。

昭和20年8月15日、日本は敗戦し終戦を迎えた。仙崎港は引揚港に指定され、翌月から外地から復員兵や日本人、朝鮮人が仙崎港に着いた。朝鮮や満州からの帰還者が多く、朝鮮人は再び故国へ帰って行った。私は職場の上司に声を掛けられて、引揚者に食事を提供する活動を手伝うことになった。引揚船には7000人近くの人に乗船していたとのこと。毎日、仙崎港は引揚者であふれ返っていた。私達はお茶や握り飯の食事を振る舞った。粗食であったが、疲れと不安でやっと仙崎港に着くと安堵され涙を流して喜ぶ方が多かった。しかし、私は共に喜ぶ気持ちより引揚者に食事を振る舞うことが今のお国のために出来る自分の任務だと思った。私の体に染みついた軍国主義の考えは直ぐには抜けなかった。引揚者はお寺や学校に泊まり其々の地元へ帰って行かれた。

今の日本は戦争がなく幸せである。戦争は本当に怖い。二度とあってはならないと願う。

レクリエーション活動

2月

節分行事



今年は優しい鬼さんが来所。クラッカーでお出迎え🇯🇵

4月

日向ぼっこ



天気の良い日は外に出て体を動かしました😊

5月



虫取り・魚釣りゲーム



福祉法話



職員研修



3月



6月



ご住職の話は時に笑いあり、真剣に聞いておられました。

外部講師をお招きし定期的に研修を行っています。

障害者支援施設 湯免清風園 入所定員と夜勤体制の変更について（お知らせ）

令和7年4月1日より入所定員を50名から40名へと変更致しました。また8月1日より夜間の職員体制を3名から2名に変更致しました。

夜勤の職員体制が変更となることで日中の職員体制の充実を図り、利用者様の日中活動を支援してまいります。ご利用者様には居室や担当職員の変更、コール等への対応の遅れ等、ご迷惑をお掛けすることがありますが、職員一同、皆様の安全安心な生活が継続できるよう精進致しますので、ご理解ご協力をお願い致します。

慰問・ボランティア関係

《湯免清風園》

- ・ドレミの会指導 熊野恭子先生（月1回）
- ・福祉法話 佛言寺 鴻嶺住職様（6/30）

《清風ポラリスデイサービスセンター》

- ・習字クラブ指導 吉崎千賀子先生（月2回）
- ・福祉法話 西宝寺 藤部住職様（6/24）

《清風オリオン》

- ・福祉法話 徳照寺 青山住職様（3/18）
- ・福祉法話 西宝寺 藤部住職様（6/17）
- ・洗濯たたみ作業 八木田万起子様



職員採用



清風ポラリス 給食班

檜垣 小都子・佐藤 亜友美・沖津 邦子
小田 澄江・安森 つたえ・大谷 さとみ
小谷 美雪・藤本 ひろみ・殖木 和江

令和7年4月1日付

ポラリス給食チームです。これまでも、外部委託として勤めさせていただいておりましたので、業務としては引き続きとなりますが、清風会の一員として気持ちを新たに、これまで以上に、入居者様、利用者様に美味しい食事を提供できるように努めてまいります。宜しくお願いします。



清風ポラリス 介護職員
中村 悦子

令和7年4月1日付

介護の現場を離れて7年、頭も体もスムーズに動かず、大丈夫かなと思う毎日ですが、職場の皆さん、利用者様のやさしい言葉に救われています。これからも人との触れ合いを大切に邁進してまいります。

清風ポラリス居宅介護支援センターの廃止について（お知らせ）

平成17年2月に開設した上記事業所を令和7年1月末日をもって廃止致しましたのでご報告致します。

20年間皆様にご利用頂き、誠にありがとうございました。

ベビー誕生

令和7年1月1日

統括本部事務局 事務員
倉田里奈さんに次男成瑠
(なる)君が誕生しました。
おめでとうございます!!



人事異動

湯免清風園

岩田 英之 介護職員（清風オリオンより異動）

清風ポラリス

河野 小春 介護職員（清風オリオンより異動）

清風オリオン

河崎 千晴 生活相談員（清風ポラリスより異動）

谷川 知己 介護職員（湯免清風園より異動）

末永 祥子 介護職員（湯免清風園より異動）

社会福祉法人清風会 令和6年度 決算報告書

事業活動計算書

(単位:円)

勘定科目			金額
サービス活動の増減	収益	サービス活動収益計(1)	533,325,839
	費用	サービス活動費用計(2)	559,724,945
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 26,399,106
外サービス活動の増減	収益	サービス活動外収益計(4)	1,162,101
	費用	サービス活動外費用計(5)	1,178,517
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 16,416
経常増減差額(7)=(3)+(6)			△ 26,415,522
特別増減の部	収益	特別収益計(8)	0
	費用	特別費用計(9)	25,047
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 25,047
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			△ 26,440,569
繰越活動の増減	前期繰越活動増減差額(12)		314,900,265
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		288,459,696
	基本金取崩額(14)		0
	その他の積立金取崩額(15)		15,000,000
	その他の積立金積立額(16)		30,012,730
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		273,446,966

資金収支計算書

(単位:円)

勘定科目			金額
事業活動による収支	収入	事業活動収入計(1)	534,248,684
	支出	事業活動支出計(2)	543,996,734
		事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 9,748,050
施設整備等に よる収支	収入	施設整備等収入計(4)	0
	支出	施設整備等支出計(5)	21,167,108
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 21,167,108
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計(7)	16,405,805
	支出	その他の活動支出計(8)	18,917,284
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 2,511,479
予備費支出(10)			0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			△ 33,426,637
前期末支払資金残高(12)			256,778,922
当期末支払資金残高(11)+(12)			223,352,285

貸借対照表

(単位:円)

勘定科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	663,628,482
2. 固定資産	821,147,329
(1) 基本財産	78,201,582
(2) その他の固定資産	742,945,747
資産の部合計	1,484,775,811
II 負債の部	
1. 流動負債	456,724,192
2. 固定負債	151,088,284
負債の部合計	607,812,476
III 純資産の部	
1. 基本金	284,367,900
2. 国庫補助金等特別積立金	98,411,541
3. その他の積立金	220,736,928
4. 次期繰越活動増減差額	273,446,966
純資産の部合計	876,963,335
負債及び純資産の部合計	1,484,775,811

財産目録

(単位:円)

勘定科目	金額
I 資産の部	
1. 流動資産	663,628,482
2. 固定資産	821,147,329
(1) 基本財産	78,201,582
(2) その他の固定資産	742,945,747
資産合計	1,484,775,811
II 負債の部	
1. 流動負債	456,724,192
2. 固定負債	151,088,284
負債合計	607,812,476
差引純資産	876,963,335

この報告書は令和7年6月13日の当法人評議員会で審議・議決した決算書の抜粋です。

全文の閲覧を希望される方は9時から5時まで(土・日・祝祭日を除く)閲覧できますので、統括本部事務局までお申し出下さい。